

学校運営協議会 議事録

校名	府立鳳高等学校
校長名	片山 造

開催日時	令和7年7月8日(火) 10:00～11:15
開催場所	大阪府立鳳高等学校 中館1階 校長室
出席者(委員)	山東会長, 氏丸委員, 中村委員, 納家委員, 上田委員, 岡田委員
出席者(学校)	片山校長, 長子教頭, 増田事務長, 高坂首席, 井上首席, 岩田教諭, 仁木教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和6年度学校経営計画及び評価、令和7年度学校経営計画、他5種
備考	

議題等(次第順)

1. 令和6年度学校経営計画に基づく取組み状況及び自己評価について
2. 令和7年度学校経営計画について
3. 令和8年度使用教科書の選定について
4. 令和10年度以降の選抜における「学校特色枠」について
5. 意見交換

競技内容・承認事項等(意見の概要)

1. 令和6年度学校経営計画に基づく取組状況および自己評価(報告)
改善課題:
・平日の自学自習時間が不十分→課題中心から予習中心へ転換
・館外視察(探究活動): 福井・東京など視察を企画。「鳳といえば…」と言われる魅力創出をめざすことを提案。
・SNSで中学生・保護者向けの情報発信強化(生徒・教員の参加促進)が必要。今年度はパンフレット刷新。HP更新。
・3年生を中心に年度末に遅刻が多いことから、授業信頼感の低さが原因ではないかと指摘。
2. 令和7年度学校経営計画⇒承認
・DX推進: 生徒が自由に活用できる設備整備。部活・同好会の形成支援。
・科目数の削減: 現在90科目と以前に比して減少はしているが。生徒ニーズとの整合性を検討。
・学校安全: 地域社会との連携を重視(文化祭・体育祭への参加を促す)。
・SNS教育: 利用啓発、教育相談体制の整備。
・働き方・代休日調整: クラブ顧問との調整を通じた改善。
・教育自己診断: 生徒の自立性を尊重し、助言しながら教員は支援役を担う。
3. 令和8年度使用教科書の選定⇒承認
4. 令和10年度以降の選抜における「学校特色枠」(案)
5. 意見交換:
・探究におけるプレゼン能力の向上は、将来大いに役に立つ。
・時間に対する考え方等については、環境の醸成とともに教育が必要。
・バランス感覚のある人間育成が望まれるところ。外部講師による仕事についての学びも大切。

次回の会議日程

日時	未定
会場	大阪府立鳳高等学校